

平成26年10月20日

平成25年度まちづくりふれあいトークで  
出された質問や要望の対応状況について

## 【女良地区】

氷 見 市

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1001	観光	見晴らしがよい高坂山への道を整備できないか。	登山ブームでもあり、登るのに30分程度で、磨けば地域資源になっていく可能性があります。観光の分野では知られていなかった場所であり、氷見の最高峰であるので、田園空間の視点から盛り込んでいきたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	「石動山を護る会」など地域のみなさんと整備内容や手法を検討していきます。	観光・マーケティング・おもてなしブランド課 メディア・プロモーション・観光おもてなし担当 74-8106
会場	1002	防災	防災行政無線から聞こえてくる声ははっきりせずわからない。	防災行政無線については、その日の風向きやスピーカーの向きにより差異が生じており、現在調査期間中であり、早速調査させていただきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	7月20日防災担当が現地を確認し、区長に現状を説明しました。聞き取りづらい場合は防災行政無線のテレホンサービスを9月1日より運用開始していますので、ご利用ください。0180-99-7777	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021
会場	1003	市民	自動交付機の利用率を上げると窓口での発行に係る職員を減らすことができ、他のサービスにまわすことができる。利用率を上げるためには、交付機で発行した場合には料金を下げること1つの方策ではないか。	自動交付機は住民票では10%ぐらいしか使われておりません。平成26年3月末までに利用率の目標を50%とし、その目標を達成するための取り組みとして、まず、窓口を利用された方にアンケート調査を実施しました。その結果、稼働時間や操作方法などの周知が不足していたことから、広報ひみ6月号でお知らせしたり、案内表示板を大きくしました。7月から啓発ちらしも作成してカウンター等に置き、8月、11月、2月を利用促進月間と位置づけ、新しい市民カードへの切り替えを呼びかけてまいりました。新しい市民カードへの切替件数も順調に伸び、平成25年度実績で132件となっています。自動交付機での証明取得率は平成25年度末現在で、住民票は12.5%、印鑑証明は33.6%と昨年より3%程度増加しています。今後も引き続き広報での利用促進のPRや新しいカードへの切り替えを呼びかけてまいります。新庁舎へ移転し、金曜日19:00時までの延長窓口で新たに印鑑登録の業務を開始しました。それにより、自動交付機で使える印鑑登録証や市民カードの作成が可能となりました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	料金設定に関しては、利用促進と受益者負担の両方の観点から適切な設定ができれば、自動交付機の利便性をより高められると考えています。 ・証明書1枚当たりの発行に係るコスト 窓口105円 自動交付機806円  1名職員を減らすためには、交付機での発行率を全体で60%までに引き上げることが必要と考えています。	市民課 戸籍住民担当 74-8051

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1004	福祉	市内同一の福祉活動にならないか。	市の考えは一律に薄く広くということよりは各地域にモデルを作っていたらこうということで、地域の中で幸せの支えをしていこうとしています。 今まではケアネット活動で見守りをやってきましたが、安全生活創造事業を女良地区では昨年度から熱心に行っていたり、この取り組みをモデルとして全市に広げていって、福祉推進員の役割を住民の方々に担っていただき、それを市が支援する形で進めたいと思っています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	長年、市内同一の福祉活動に取り組んできていますが、地域によって、課題が異なることから、ニーズに応じた福祉活動を展開できるように支援していきます。	福祉介護課 長寿・生活支援担当 74-8111
会場	1005	福祉	宇波保育園が老朽化しているが、今後建て直して残すのか、それとも阿尾保育園に統合されるのかをお聞きたい。	平成17年度に策定した「氷見市保育所民営化等実行計画」に基づき、地域の実情や保護者の皆様のご理解により統合・民営化等により保育園の適正な配置を進めてきました。宇波保育園は現在のところ統合の予定はありませんが、今後、市の現状や地域の人口予測を勘案し再検討することとしています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		子育て支援課 保育サービス担当 74-8116
会場	1006	介護	高齢者アパートの整備はできないか。	サービス付き高齢者住宅は、民間で駅前に作る計画があります。市では直接経営できませんが、民間に補助を出して誘導する流れになります。こういうことができるまでもう少し時間がかかるようなので、ソフト面で乗り切っていきたいと思います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	現在、民間事業所において、市内3箇所77床分が建設されています。	福祉介護課 介護保険担当 74-8066
会場	1007	介護	介護保険料は他と比べてどうか。	介護保険料の額については、県内9団体がある中で氷見市は5番目で真ん中です。 介護保険料は全国平均に比べて月額386円高いが、要介護認定者の中で施設に入所している割合が高いからであり、県内平均より月額69円安くなっています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	介護保険料の額については、県内9団体がある中で氷見市は5番目で真ん中です。 介護保険料は全国平均に比べて月額386円高いが、要介護認定者の中で施設に入所している割合が高いからであり、県内平均より月額69円安くなっています。	福祉介護課 介護保険担当 74-8066

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1008	病院	金沢医科大学氷見市民病院への助成について伺いたい。	市から病院へ助成している額は、約3億4千万円です。その費用は、不採算な医療、救急医療、へき地診療、結核の治療など、市民がしっかりと医療を平等に受けることが出来るための費用として交付しております。 これは、直営の時と変わりありません。 直営のときは、病院で出た赤字を1億、2億と助成しておりましたが、現在は、赤字分を助成してはならず、財政的に厳しい市にとつては大変良い状況になっています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		病院事業管理室 74-8126
会場	1009	鳥獣対策	いのしし対策は個体を減らすことを考えていかなければならない。集落は高齢化し、このような問題も出てきて維持していくのが大変である。	今年度から専門的に対策を執るため「いのしし等対策課」を設置しました。主な対策として「イノシシの侵入防止対策」「捕獲の強化」「集落ぐるみによる対策」などが考えられます。 なお、今年度の主な事業としては、市単独による侵入防止柵の設置補助金の創設、捕獲檻の大幅な増設、鳥獣に特化したパトロール員の配置などを行っております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今年度から専門的な対策をとるため「いのしし等対策課」を設けました。今年度は電気柵を5km伸ばして総延長約300kmに、捕獲檻は51基増やし総数92基に増設しました。それらの効果によりイノシシの捕獲数は、昨年同時期に比べ3倍以上の約225頭(9/28現在)となっています。	いのしし等対策課 30-7088
会場	1010	都市整備	中波路傍公園の管理が大変になっている。	大きな作業については、市で行いますが、今後の日常レベルの維持管理については、地区での対応をお願いします。市は老人会に管理委託したことはありません。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	7月18日(木)に都市計画課職員が中波区長と会って、樹木の剪定を今回行う旨を説明。新年度予算要求。草刈りについては、これまでも老人会に委託しておらず、地区での対応を依頼しました。大々的な剪定を実施しました。	商工・定住・都市のデザイン課 都市計画・まちのグランドデザイン担当 74-8078
会場	1011	教育	灘浦小学校、灘浦中学校、宇波保育園の統合が単独に進められると地域の拠点がなくなると思う。中学校に小学校を併設したり、住民センターを併設したりして、住民が集い、災害時の避難場所に使えればよいと考えており、検討をお願いしたい。	いただいた提案を参考に、皆さま方といっしょに考えていきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	灘浦地区学校統合検討委員会から、平成29年4月に灘浦中学校が北部中学校に統合するとの協議結果が市に報告されました。今後、円滑な統合が行えるよう、事前の交流学習やスクールバスの運行などについて、専門委員会を設置し、保護者の皆様等と協議してまいります。	学校教育課 総務企画担当 74-8213

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1012	文化	長坂の大つばきが枯れ地で処分したいと思っているが、市教委の許可は出ないか。	市長が現地回りしたときに長坂の大つばきが枯れたのではないかとご心配いただいています。このつばきは県の文化財に指定されていて、伐採する時には県で文化財から除外する手続きが必要です。県では2年間にわたり市といっしょに経費をかけて蘇るように努めていますが、大変厳しい状況です。県はもう少し様子を見させてほしいとっており、県で見込みないという判断をして除外した場合は、市で伐採します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	10月1日に県の指定が解除されました。これまで地域の皆さまに見守られてきました思いを考慮して、12月補正で対処したいと考えています。	生涯学習・スポーツ課 生涯学習・文化担当 74-8215
会場	1013	教育	この地域では、平成23年度に小学校が統合され、将来的にさらなる統合問題も考えられる。今後10年先の間に更なる統合はありうるのか。	教育委員会としては、学習機能の水準の維持、向上を考えていかなければなりません。子どもの性格によって、学校の大小のどちらがよいのかが違いますが、学校はできるだけ地域に残しておく必要とともに、子どもたちの将来を考慮すると学習や部活動も考えていかなければなりません。 地域の方々にとりましては、学校は地域の活動や文化の拠点であり、残したいとの思いがあるものと考えております。そのため教育委員会としては、統合を検討する場合は、地元と十分に協議する必要がありますと考えております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	灘浦地区学校統合検討委員会から、平成29年4月に灘浦中学校が北部中学校に統合するとの協議結果が市に報告されました。今後、円滑な統合が行えるよう、事前の交流学習やスクールバスの運行などについて、専門委員会を設置し、保護者の皆様等と協議してまいります。	学校教育課 総務企画担当 74-8213
現地	2001	文化	・長坂不動の大つばきについて 長坂不動の大つばきが枯れてしまった。地で処分したいと思っているが、市教委の許可が出ないか。また植えてもよいのでは。	処分した後の跡地の活用が大事であり、これまで大つばきがあったことを示す看板の設置など工夫が必要です。(平成 25年度新しい葉や花が見られない場合は、次年度に指定解除の上、伐採を行う方向で県と調整しています。)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	10月1日に県の指定が解除されました。これまで地域の皆さまに見守られてきました思いを考慮して、12月補正で対処したいと考えています。	生涯学習・スポーツ課 生涯学習・文化担当 74-8215

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
現地	2002	観光	<p>・柵田オーナー制度について</p> <p>①15年目を迎え、今後の目標として、柵田サミットを氷見市で開催したい。そのために、今年度開催予定の和歌山へ市長に行っていたきたい。</p> <p>③担い手として考えている人はいるが、まだ勤めている人なので現在は難しい。オーナーに対してこちらがサービスするしくみになっているので地元の負担が大きいため大変である。</p> <p>⑤これまで、このセンターで1回泊まった他に、私の家で日大の学生が4泊と2泊していった程度</p>	<p>②この制度が継続していくために、次の担い手がいらっやいますか。</p> <p>④民泊される人はどれくらいいますか。</p> <p>⑥オーナーに対するアンケート調査をしているだろうか。</p>	<p>■可能</p> <p><input type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> 年度内</p> <p>■ 次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/> 未定</p> <p><input type="checkbox"/> 参考意見</p> <p><input type="checkbox"/> 不可能</p>	<p>【柵田オーナー制度の着地点】を検討しています。</p> <p>・これまでの15年間の振り返り</p> <p>・後継者の育成</p> <p>・柵田サミットの開催</p> <p>オーナーに対するアンケート調査は継続申請案内の折に実施を予定しています。</p>	<p>観光・マーケティング・おもてなしブランド課</p> <p>メディア・プロモーション・観光おもてなし担当</p> <p>74-8106</p>
現地	2003	公共施設跡地	<p>・公共施設の利活用について</p> <p>旧女良小学校は文化財センターとして和船や埋蔵文化財、民具等が置かれており、また、旧女良保育園は有磯太鼓の練習場として利用されており、文化芸能の拠点として活用されている。</p>	<p>旧女良保育園は民家から離れており、大きな音が出ても迷惑がからないことを考えると新たな視点でのよい活用方法です。この他にも、使われなくなった公共施設を利用したいという希望があり、地域住民の方々と協議した上で理解が得られれば、活用していただきたいと考えています。</p>	<p><input type="checkbox"/> 可能</p> <p><input type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> 年度内</p> <p><input type="checkbox"/> 次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/> 未定</p> <p>■ 参考意見</p> <p><input type="checkbox"/> 不可能</p>		<p>財務課</p> <p>財産管理担当</p> <p>74-8035</p>
現地	2004	水産	<p>・海岸の老朽放置船の処分について</p> <p>海岸に老朽化した船が固めて放置されていて見苦しい。処分するにしても経費が必要となるため、なんとかならないか。</p>	<p>地区に漂流物の届け出の書類を渡してあります。書類が提出されれば、関係機関に照会のうえ、県に対応をお願いします。</p>	<p>■ 可能</p> <p><input type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> 年度内</p> <p><input type="checkbox"/> 次年度以降</p> <p>■ 未定</p> <p><input type="checkbox"/> 参考意見</p> <p><input type="checkbox"/> 不可能</p>	<p>・市へ漂流物の届け出をいただき、所有者がいないかを漁協など関係機関へ照会をかけて手続きを進め、所有者がいないことが確認されれば、海岸の管理者である県に対応をお願いします。</p>	<p>水産振興課</p> <p>水産業振興担当</p> <p>74-8102</p>

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
現地	2005	土木	<p>・平の山のため池災害について耕作放棄田の土砂が崩壊してため池に入っている。災害として取り扱ってほしい。 H25災 堂後 新開池</p>	<p>平成25年災で、復旧工事を行う予定ですが、見積業者と調整中であり整次第、契約を交わし工事に入ります。</p>	<p>■可能 □対応済 ■年度内 □次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能</p>	<p>災害復旧事業として認められております。発注の準備を進めております。</p>	<p>建設課 農林業基盤整備担当 30-7011</p>
現地	2006	都市整備	<p>・中波路傍公園の管理について公園の管理を委託されていた老人会がなくなり、草刈も市内一斉清掃の時に実施しているぐらいである。木も段々大きくなり、公園として管理するのであれば、毎年剪定が必要である。</p>	<p>この公園の使われ方の真意を見極めなければなりません。 大きな作業については、市で行いますが、今後の日常レベルの維持管理については、地区での対応をお願いします。市は老人会に管理委託したことはありません。</p>	<p>■可能 ■対応済 □年度内 □次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能</p>		<p>商工・定住・都市のデザイン課 都市計画・まちのランドデザイン担当 74-8078</p>